

人間工学（エルゴノミクス）に基づいた、術者専用椅子

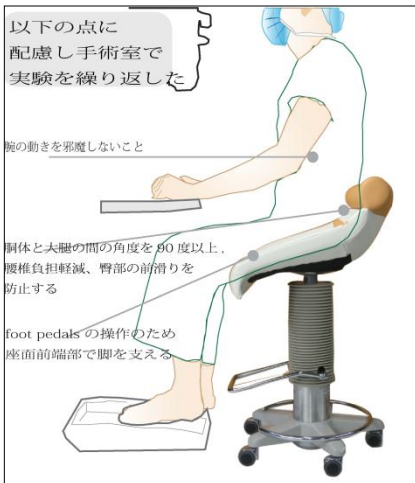
First Class

Schurr and Buess(2000)やWallace(1999)が指摘しているように、術者の作業の負担は大きく、近年の電子顕微鏡を用いた方式は術者の姿勢拘束はさらに強くなっています。その為、腰椎の負担軽減と臀部の前すべり防止をし、Foot Pedals操作の為に座面前端部で脚を支える、新しい術者椅子が開発されました。

開発 宮崎大学 直井教授 & 早稲田大学 野呂教授



クッションは長時間の術中に苦痛を生じないウレタン配合により発泡。高比重かつ180ニュートンの対比重性能を達成。



HS-2007A 術者専用椅子 ファーストクラス（油圧式）
椅子 465mm×480mm / 高さ 420~650mm / 重量 23.4kg

HS-2007B 術者専用椅子 ファーストクラス（ガス式）
椅子 465mm×480mm / 高さ 500~680mm / 重量 11.8kg

※本製品は受注生産品です。下記のご指定をお願いいたします。

① 油圧式 OR ガス式 ② 色指定（ピンク OR グリーン）

※椅子のベースは白色となります。

定価 油圧式:¥600,000 ガス式:¥450,000